

150MHz 帯デジタル簡易無線の実用化を目指した「公開試験」を実施

総務省北陸総合通信局（局長 ^{さいとう} 齊藤 ^{かずまさ} 一雅）は、本年5月26日より開催している「150MHz 帯アナログ簡易無線局用周波数におけるデジタル方式との周波数共用に関する調査検討会（座長 ^{ふじもと} 藤元 ^{みとし} 美俊 福井大学大学院准教授）」の取り組みの一環として、11月18日、福井県大野市NTT西日本福井支店大野ビルにおいて公開による通信試験を実施し、40名の方が参加されました。

この通信試験は、早期に導入が望まれている150MHz帯デジタル簡易無線の実用化の一助とするため、実験試験局を用いてデジタル無線と従来のアナログ無線が同じ周波数帯を使用することをシミュレーションするもので、150MHz帯デジタル簡易無線用の周波数の効率的な割当方策及び周波数を共用して使用する際に必要な条件等、実用化に向けた諸課題を明らかにすることを目的としています。



公開試験の様相

通信試験に使用した機器の説明

連絡先：無線通信部企画調整課

（担当：坪倉、山口）

電話：076-233-4470